

たてばやし

第209号

市議会だより

<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp>

編集：館林市議会報編集委員会



市民の皆さまへお願い♥

手洗いや咳エチケットを徹底し
引き続き「3密」を避けるように
してください。



新型コロナウイルス感染症情報はこちら↑

6月
定例会

城町アンブレラスカイプロジェクト

館林市固定資産評価審査委員会条例の一部を 改正する条例など29議案が決まりました

主な掲載記事

- 本会議のあらまし 2～3ページ
- 令和元年度政務活動費の収支報告・議会費の減額の申し入れ ... 4ページ
- 議員個人の賛否結果一覧表 5ページ
- 一般質問（9人） 6～11ページ
- 常任委員会の審査報告 11ページ
- 永年在職議員表彰・議会傍聴のお知らせ 12ページ



本会議のあらまし

令和2年館林市議会第2回定例会は、6月5日から18日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会に市長から提案された議案等は、諮問1件、報告2件、議案29件で、審議の結果、いずれも原案のとおり同意、承認、可決されました。

人事案件

▽人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

2人権擁護委員の泉田一美さん(大街道三丁目)の任期が、本年9月30日をもって満了となるが、再推薦したいとして、人権擁護委員法の規定により、議会に対し意見を求められたもので、推薦につき全員一致で同意されました。

▽農業委員会委員の任命について

2現委員の任期が、本年7月19日をもって満了となるが、

- 野中正一さん(城町)
- 神村公一さん(大島町)
- 小島美恵さん(本町四丁目)

の3名を引き続き任命したいとして、また、

- 飯塚雅実さん(当郷町)
 - 森田 登さん(羽附町)
 - 阿部和雄さん(小桑原町)
 - 渡邊定男さん(野辺町)
 - 井野口吉正さん(成島町)
 - 荻野 勇さん(日向町)
 - 川島克彦さん(岡野町)
- の7名を新たに任命したいとして、農業委員会等に関する法律の規定により、議会に同意を求められたもので、任命につき全員一致で同意されました。

条例の改正

▽館林市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行により、行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律が改正されたこと等に伴い、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市税条例の一部を改正する条例

2地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、まず、個人市民税において、未婚のひとり親に対する税制上の措置及び寡婦(寡夫)控除の見直しをするものです。また新型コロナウイルス感染症等の影響の緩和措置として、寄附金税額控除の特例及び住宅借入金等特別控除の特例を新設するものです。

次に、固定資産税において、課税標準の特例に新たにわがまち特例となる項目が導入されたことに伴い、本市の特例割合を規定する

ものです。また、新型コロナウイルス感染症等の影響による緊急経済対策として、中小事業者等に対する軽減及び特例措置が新設されたことに伴い、所要の改正をするものです。

次に、たばこ税において、軽量な葉巻たばこの課税方式の見直しとして、軽量な葉巻たばこ1本を紙巻たばこ1本に換算する方法について規定し、換算を2段階で実施するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市都市計画税条例の一部を改正する条例

2地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、固定資産税と同様、都市計画税にも適用がある課税標準の特例に新たにわがまち特例となる項目が導入されたこと

に伴い、本市の特例割合を規定するものです。また、新型コロナウイルス感染症等の影響による緊急経済対策として、中小事業者等に対する軽減措置が新設されたことに伴い、所要の改正をするため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市総合計画基本構想の議決に関する条例

2総合計画の根幹となる基本構想は、市の総合的かつ計画的な行政運営の指針を示し、市民にまちづくりの長期的な展望を示すものであることから、その策定等を議会の議決すべき事件とするため、本条例を制定しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例

2地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、低未利用土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得に係る課税の特例が創設されたこと、及び新型コロナウイルス感染症の影響により収入が



減少した被保険者に係る国民健康保険税の減免の特例を創設するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽**館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例** 新型コロナウイルス感染症に感染した、又は感染が疑われ、労務に服することができない期間が生じた被保険者に対し、傷病手当金の支給を可能とする特例を規定するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽**館林市市営住宅管理条例の一部を改正する条例** 民法の一部を改正する法律の施行に伴い、敷金について、定義及び取扱いを明記するものです。また、修繕費用の負担について、入居者は通常損耗及び経年変化による損傷の原状回復義務を負わないことになったが、市の負担とされている部分以外の修繕に要する費用について、これまでと同様に入居者の負担とする取扱い

とするため、関連する規定を改めるものです。次に、市営住宅の明渡しの際に徴収する金銭の利息の割合について、民法上、法定利率が変動制を基礎に置いたものとなったので、具体的な割合を規定するのではなく、法定利率と明記するため、本条例の一部を改正しようとするもので、賛成多数で可決されました。

▽**館林市手数料条例の一部を改正する条例** 建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令及び建築物に係るエネルギーの使用の合理化の一層の促進その他の建築物の低炭素化の促進のために誘導すべき基準の一部改正に伴い、省エネ性能の評価方法に簡易な評価方法及び共同住宅の共有部分を計算しない評価方法が追加されたことにより、新たに手数料の取扱いについて定めるため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

その他の議案

▽**館林市防災情報伝達システム整備工事請負契約の締結について** 災害発生時における住民への防災情報伝達手段の多様化を図るため、スマートフォン等の情報端末、屋外拡声子局、戸別受信機等を用いた防災情報伝達システムを整備する工事請負契約について、条件付き一般競争入札の結果、2億9122万5000円で契約するに当り、議会の議決を求められたもので、全員一致で可決されました。

専決処分

▽**専決処分の承認を求めることについて** (館林市税条例等の一部を改正する条例) Ⅱ (全員一致で承認)

▽**専決処分の承認を求めることについて** (館林市都市計画条例の一部を改正する条例) Ⅱ (全員一致で承認)

▽**専決処分の承認を求めることについて** (館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例) Ⅱ 地方税法施行令等の一部を改正する政令が、本年3月31日に公布

されたことに伴い、国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額を61万円から63万円に、介護納付金課税額の課税限度額を16万円から17万円に引き上げるものです。

また、国民健康保険税の軽減措置について、5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において、被保険者の数に乘すべき金額をそれぞれ28万円から28万5000円に、51万円から52万円に引き上げ、国民健康保険税の軽減対象を拡大するため、本条例の一部を改正し専決処分したもので、賛成多数で承認されました。

▽**専決処分の承認を求めることについて** (館林市税条例の一部を改正する条例) Ⅱ (全員一致で承認)

▽**専決処分の承認を求めることについて** (館林市都市計画条例の一部を改正する条例) Ⅱ (全員一致で承認)

▽**専決処分の承認を求めることについて** (令和2年度館林市一般会計補正予算(第1号)) Ⅱ (全員一致で

承認)

▽**専決処分の承認を求めることについて** (令和2年度館林市一般会計補正予算(第2号)) Ⅱ (全員一致で承認)

補正予算

▽**令和2年度館林市一般会計補正予算(第3号)** Ⅱ 2億6243万8000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ367億6273万2000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽**令和2年度館林市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)** Ⅱ 480万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ79億9512万5000円とするもので、全員一致で可決されました。

◆**補正予算(追加議案)**

▽**令和2年度館林市一般会計補正予算(第4号)** Ⅱ 8282万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ368億4556万円とするもので、全員一致で可決されました。

報告

▽令和元年度館林市一般会計繰越明許費の繰越報告について
 令和元年度館林市一般会計補正予算(第6号)及び(第7号)において、市史編さん事業348万5000円など合計9億8786万1000円を繰越明許費として設定し、繰越計算書のとおり令和2年度に繰越したことについて報告されました。

▽令和元年度館林市下水道事業特別会計繰越明許費の繰越報告について
 令和元年度館林市下水道事業特別会計補正予算(第3号)において、処理場整備事業2700万円を繰越明許費として設定し、繰越計算書のとおり令和2年度に繰越したことについて、報告されました。



マンホールの蓋

“令和元年度 政務活動費の収支報告”をお知らせします

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、政策に関する調査研究、研修、広報等の活動のために市議会の会派へ交付される費用のことです。

館林市議会では、議員1人当たり年額15万円(月額12,500円×12か月)を当該年度分一括して各会派に交付しています。

各会派より提出されました「収支報告書及び会計帳簿」は、市議会ホームページで公開しています。



令和元年度(平成31年4月～令和2年3月) 交付分を掲載

会派名	所属議員数	交付金額	支出額	残額(返還額)	執行率
緑水クラブ	9人	1,350,000円	1,342,494円	7,506円	99.44%
虹志会	2人	300,000円	151,905円	148,095円	50.64%
公明党	2人	300,000円	180,233円	119,767円	60.08%
日本共産党館林市議団	2人	300,000円	299,936円	64円	99.98%
館林クラブ	2人	100,000円	93,603円	6,397円	93.60%
無会派(今野郷土) ^{*1}	1人	100,000円	94,814円	5,186円	94.81%
無会派(吉野高史) ^{*1}	1人	100,000円	100,000円	0円	100.00%
無会派(森田武雄)	1人	150,000円	67,411円	82,589円	44.94%
計	18人 ^{*2}	2,700,000円	2,330,396円	369,604円	86.31%

※1：今野議員と吉野議員は、令和元年12月1日付けで「館林クラブ」を結成したため、無会派として8か月分を交付し、館林クラブとして4か月分を交付したものです。

※2：所属議員数の合計は、「※1」の経緯により、無会派としてはカウントせず、館林クラブとしてカウントしたものです。

“新型コロナウイルス感染症対応に係る議会費の減額の申し入れを行いました”

世界中に広がった新型コロナウイルス感染症は、終息の傾向にあるものの、第2波、第3波も懸念され、依然出口の見えない混乱が続いております。そのような中、市民生活の不安を払拭することが喫緊の課題となっております。

館林市議会では、今年度の各常任委員会の行政視察を実施しないこととし、それに伴う議員及び随員職員の旅費を減額することを決定しました。減額分については、外出自粛や休業要請によって、深刻な影響を被っている市民及び市内の事業者のための支援策等に充てる財源として活用していただくよう、令和2年6月8日に市長へ申し入れを行いました。

減額内容 令和2年度の各常任委員会の行政視察に伴う議員及び随員職員の旅費
 減額金額 2,835,000円



議員個人の賛否結果一覧表

議案等名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	結果
		松本隆志	柴田信	平井玲子	今野郷士	川村幸人	齊藤晋一	森田武雄	渋谷理津子	榎田昌弘	櫻井正廣	齊藤貢一	篠木正明	吉野高史	遠藤重吉	野村晴三	向井誠	井野口勝則	小林信	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	推薦につき同意
議案第17号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第18号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第19号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第20号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第21号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第22号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第23号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第24号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第25号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第26号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	同意
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて (館林市税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて (館林市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて (館林市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	承認
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて (館林市税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて (館林市都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度館林市一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度館林市一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	承認
議案第34号	館林市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	館林市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	館林市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	館林市総合計画基本構想の議決に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	館林市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	館林市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	館林市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	館林市防災情報伝達システム整備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	令和2年度館林市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	令和2年度館林市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	令和2年度館林市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	原案可決

※遠藤重吉議長は採決に加わりませんので「—」となっています。

【○：賛成 ●：反対】

市政を問う !!

6
月
9
日

松本 隆志 議員 (7ページ)

○学校の臨時休業に伴う対応と取組について

齊藤 貢一 議員 (7ページ)

○避難所と学校の今後の運営について

柴田 信 議員 (8ページ)

○本市の多文化共生及び外国人共生の今後の取組について

○本市における新たな農業支援について

平井 玲子 議員 (8ページ)

○新型コロナウイルス感染症が拡大する中での災害対応について

○子宮頸がん予防ワクチンについて

今野 郷士 議員 (9ページ)

○館林市強靱化計画・館林市ハザードブックについて

6
月
10
日

齊藤 晋一 議員 (9ページ)

○本市の人口減少問題について

小林 信 議員 (10ページ)

○館林市アクションプログラムとまちづくりについて

篠木 正明 議員 (10ページ)

○新型コロナウイルス感染症の影響と対策について

吉野 高史 議員 (11ページ)

○教育行政について

○副市長人事について

一般質問

今定例会における一般質問は、6月9日・10日の2日間にわたり行われ、9人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をいただきました。内容は広範にわたっておりますので、その要旨を掲載いたします。

(本文は質問者本人が要約したものです。)

※一般質問通告書の質問事項を掲載

スマートフォンやタブレットからも視聴できます!

議会を覗いてみませんか

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/shigikai/>

市議会トップページ➡



←録画映像配信はこちら

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tatebayashi/WebView/>

なお、各議員の質問の様子は次ページからの「二次元コード」を読み取るとご覧になれます。

会議録の検索はこちら➡

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/tatebayashi/pg/index.html>

市議会だよりは紙面の都合で本会議の要旨を掲載しています。

詳しくお知りになりたい場合は会議録をご覧ください。

※6月定例会の会議録は9月上旬頃掲載予定です。





学校の臨時休業に伴う 対応と取組について

松本 隆志 議員



質問 3か月に及ぶ臨時休業の間の児童生徒への取組を振り返り、課題としての認識はいかがですか。

答 決定の際に保護者や地域への情報発信が遅れ、ご心配やご迷惑をお掛けしました。また、家庭学習課題が1週間単位の提示となり、小学校低学年に大きな

負担を掛けてしまいました。放課後児童クラブとの連携

質問 児童支援員は感染リスクのなか、長期間に及ぶ長時間労働の状況でしたが、放課後児童クラブとの連携や支援について伺います。

答 職員の派遣や来校の際に学習支援、体育館や校庭を提供し、児童の活動に



避難所と学校の今後の運営について

斉藤 貢一 議員



質問 今年度、館林市地域防災計画に修正が加えられたが、感染症対策については反映されることは無かったのか伺います。

答 国や県の修正に準ずるかたちで行われたものがあり、避難所における新型コロナウイルスを含む感染症対策については、国は5

月に防疫対策の推進を修正事項に追加したところです。

質問 台風19号の避難状況についてアンケートをとりましたが、その中で80歳以上の避難率が低いことについて、どのように考えているのか伺います。

答 過去の経験から、自分の家は安全で避難の必要

活用していただきました。引き続きクラブの負担軽減に努めたいと考えています。学習の遅れへの取組

質問 学習の遅れを取り戻すため、夏休み縮減や行事の精選により70%の教育課程で行うとのことですが、児童生徒は勿論、教員の負担増も懸念されますが、どのように取り組むのか伺います。

答 スタディサプリを効果的に活用することで、教師は児童生徒の理解度を把握でき、学び直しの指示も

的確に行うことができます。児童生徒は短時間でポイントを絞った復習が可能となり、増えていく家庭学習の負担が軽減できます。

要望 国はGIGAスクール構想を掲げており、教育環境の変化も加速していきます。オンライン教育が、新たな教育の付加価値となるよう取組をお願いします。

質問 学校再開により自殺や不登校が増える懸念があるなか、子どもたちへの心

のケアについて伺います。

答 臨床心理士指導の下、心のケア資料を教職員、保護者、子どもたちへ周知し、心のケアを最優先に実施します。また、道徳教育の充実や、中学生にはLINE相談を活用してもらい、不安や悩みを幅広く受け止めていきたいと考えています。

要望 学校は勉強だけでなく様々な学びや体験、生活や交流をする場です。子どもたちの機会をできる限り確保するようお願いいたします。

を感じなかった等、正常性のバイアス（先入観）が影響したものと考えています。

要望 想定外の災害が起きる中で、正常性バイアスが働くことは、危惧しなければならぬ状況だと感じます。避難所の収容人員、備蓄品、避難場所、要配慮者の避難体制等、新型コロナウイルスに対応した市独自の対応策を早急に求めます。

質問 文科省の「学校の新しい生活様式」では、本市はレベル1の状況にあるの

に、県においての学校再開ガイドラインは警戒度2となつていますが、現状認識と判断について伺います。

答 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動計画ではレベル1であり、県のガイドラインでは、警戒度2となりますが、教育委員会事務局の中で検討し、市対策本部で協議を行い、承認された体制です。

質問 文科省では、日常的行動範囲等における蔓延状況、つまり生活圏を考慮し

た学校対応を求めています。本市は県を向き、県は東京圏を向いて判断していますが、市の教育委員会独自の取組をすべきと思います。また、県の指導計画案の中では、授業日数、全教科3割削減と示されましたが、入試を控えた中学3年生に對しては、どのような配慮がなされるのか伺います。

答 3割削減案を基に、各中学校が指導することを踏まえて出題するものとして、隣接県とも調整します。



多文化共生及び外国人共生の 取組と農業支援について

柴田 信議員



質問 多文化共生タウンミーティングの実施内容、成果について伺います。

あると考えています。

質問 中国昆山市との交流事業について伺います。

答 外国人住民と多文化共生のキーパーソンとなる市民が、直接意見交換をする機会が得られたこと、多文化交流を通し、同じ住民として交流の場を提供できたことは、本事業の成果で

答 本市と中国昆山市は、平成16年の友好都市締結から今日まで、相互の公式訪問団及び市民訪問団の派遣や受入れ、国際交流員の受入れ、また芸術やスポーツ交流などを実施してきました。

今回、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響による本市の困難な状況を知った昆山市から、感染症予防対策として、マスク1万枚と防護服千枚の寄付の申し出があり、別途購入したマスク10万枚と同じ時期にいただくことができました。

質問 外国籍児童に対する日本語教育の実態について伺います。

答 日本語で日常生活のコミュニケーションを図る力、読んだり書いたりする

力、そして、各教科の学習に対応できる力を段階的に育てています。
このような個別支援を行うことにより、中学3年での進路選択の幅が広がり、上級学校への進学を果たす生徒が増えてきている等の成果を挙げています。

質問 ICT等の新しい技術による農業支援の状況について伺います。

答 ICT（情報通信技術）機器を活用することにより、農作業が効率化・省

力化されるスマート農業は、全国的にも注目を集めており、国や研究機関が無人トラクターや自動田植機の実証実験やスマートフォンを活用した遠隔管理の研究を進めています。本市においても、JA邑楽館林と協力して実証実験に取り組んでいます。



災害対応と 子宮頸がん予防ワクチンについて

平井 玲子 議員



災害対応について

質問 新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた場合の避難所の受け入れ可能人数について伺います。

となります。

要望 公的避難所を利用する予定の人数、垂直避難できる方、自宅で避難者を受け入れることが可能な方などの情報を地域で把握していただけるよう市としての支援をお願いします。それぞれの地域、行政区の中で安全を確保できる新たな避

答 避難空間の密集を防止し、ソーシャルディスタンスを仮に2mとった場合、収容人数は4分の1に低下、合計収容人数は1万3千人

難体制を築けるよう本市の避難所自体も大きく転換する契機ととらえてまいりたいと思います。



質問 藤岡市は、災害時の情報を群馬テレビのデータ放送を通じ発信する取組を始めました。災害情報発信

の充実の観点から、このような取組も有効だと思いますが、見解を伺います。

答 事例を研究していきたいと考えています。
質問 子宮頸がん予防ワクチン対象者への周知方法について伺います。

答 本市では、接種対象者を中学1年生から高校1年生までの女子生徒としていますが、案内通知は、初年度のみの中1年生に対して、4月にハガキを発送しています。

要望 定期接種対象の最終年度である高校1年生の女子に対して再度、定期接種の対象者であることや、年度内に3回の接種を終えるには1回目の接種を今年の9月30日までにを行う必要があると伝えるとともに、接種をするかどうかについて検討・判断ができるようリーフレットの個別送付、接種を希望する場合は、接種の方法等をリーフレットと併せてお知らせするよう要望とします。



館林市強化計画・ 館林市ハザードブックについて

今野 郷士 議員



避難所の感染症対策は

質問 各避難所に次亜塩素酸水生成装置を配備する予定はあるのか伺います。

答 本市としては次亜塩素酸水生成装置を避難所に配備する計画はありません。

要望 今後の感染症防止対策として、避難所には次亜塩素酸水生成装置を配備す

ることを強く要望します。

自宅避難の考え方は

質問 現在の避難所となる施設の増築、施設内スペースの拡大等は、現状難しいと思います。そこで自宅避難が必要になると思いますが、本市の考え方を伺います。

答 新型コロナウイルス

感染症の蔓延が懸念される中、避難所そのものの抜本的な見直しが必要であると考えます。避難所だけに集中させない「分散避難」の考え方を周知することが必要であると考えています。それに伴い、水や食料の他、カセットコンロなどの燃料、トイレ用品など、生きるために必要なもの、特に水や食料は一週間分を目安に備蓄することが重要であり、市民一人ひとりが「自らの命は自らが守る」とい

う、自助の意識を持つていただくことが、館林市強化計画の一助になると捉えています。今後も防災啓発や備蓄などを一層充実させていくことを考えています。

質問 医療機関だけでなく、最前線の現場で働いている人達のことについて本市の考えを伺います。

答 今回の新型コロナウイルス感染症対策を契機に、改めて人は多くの人々に支えられて生きているということを再認識し、その感謝

の思いを何らかの形で表現したいと本市としても考えています。

要望 市役所や各事業所の現場の最前線で頑張っている職員・社員など、人々の生活や暮らしを守る業務に従事されている皆さんのモチベーションアップに向けて、市長さんをはじめ幹部の職員から「ありがとう」のひと言をかけるなど、ねぎらいの言葉や感謝の気持ちを添えて激励してほしいと感じます。



本市の人口減少問題について

齊藤 晋一 議員



質問 人口減少問題への取組について伺います。

答 第六次総合計画を策定中です。合わせて次期総合戦略を更新する予定です。人口減少や少子高齢化という問題は、市政運営における重要な課題であり、持続可能なまちづくりを目指す上で、総合計画と総合戦略

は共通した考えで取り組む必要があります。一体的に策定することとしました。

質問 人口減少対策の一環としての移住定住の取組について伺います。

答 総合戦略の基本目標2に、地方への新しい人の流れをつくることを掲げ、各施策を実施しています。

移住相談会、移住定住促進通勤支援金、Uターン支援奨励金、さらに本年度、定住促進通学支援金を創設しました。今後もこれらの施策を実施し、移住定住者の増加につなげたいと考えています。

質問 本市における交流人口について伺います。

答 市を代表する観光資源を広くPRすることで、本市を知っていただき、交流人口を拡大させ、また興味をもっていただくことで繋がりを深め、移住定住の

推進を目指しています。

質問 日本遺産、アニメの聖地を交流人口の増加にどのように活用するか伺います。

答 里沼が登録されたことを最高の好機と捉えて、本市の魅力発信の重要施策であると考えています。現在、本市の歴史や文化財と観光や産業などを里沼と融合させ、地域振興あるいは交流人口、関係人口の増加に向けて注力しています。

に参画する関係人口に注目するべきと考えます。例えば、館林ファンクラブなど、交流、関係人口の増加に繋がる施策の実行・実施、その検討について伺います。

答 魅力発信や観光による交流人口の増加は欠かせません。各メディアを活用して魅力発信を行うほか、観光大使を任命し、全国にPRをお願いしています。ファンクラブ設立なども含め、様々な手法を研究していきたいと考えています。

質問 交流人口よりも、より多様な人材が地域づくり



館林市アクションプログラムと まちづくりについて

小林 信議員



中心市街地の人口減少

質問 館林市アクションプログラムは、平成29年3月に策定されたものです。まず、人口問題について伺います。地域別では赤羽地区、多々良地区は増加、六郷地区は横ばい、館林地区は減少となっております。中心市街地活性化の問題では、市

街地人口が減少し、顧客を郊外商業地域に奪われ、厳しい状況にあると分析しているが、実情はどうなのか。

答 中心市街地活性化基本計画での中心市街地における人口の減少は13・4%です。市全体の減少は6・8%ですので、中心市街地

の人口減少がかなり進んでいます。市内全体の小売業は、この18年間で39・5%の減少ですが、中心市街地では51・4%減少しています。人口減少と同様、中心市街地のほうが減少率が高いこととなります。

質問 中央通り線の拡幅と現状は

答 中心市街地の人口減少が大きくなっています。さらに細かく見ていくと、例えば本町一丁目では、64・5%に落ち込んでいます。まちなかの人口減少が

館林市のまちづくりにとつて大きな課題になっていきます。商店街の減少も大きな課題で、商店街が成り立たない現況にあると思います。が、中央通り線拡幅の現状と展望について伺います。

答 中央通り線の商店は全体で31店舗あり、昨年6月のアンケートの結果、営業を継続したい人が45%、未定が45%、廃業・閉店が7%ありました。今後中心市街地に導入すべき機能と

して、住宅や公益的施設をバランスよく確保し、複合的な機能を誘導することが望ましく、例えば居住・文化・教育・福祉・行政・観光などの機能を導入すべきと考えます。中心市街地にぎわいを創出するには、商業政策だけでは限界があり、まずは人を住まわせることに力を入れることが重要です。今後は関係部署と横断的に連携を強化し、こうした課題に取り組みしていきたいと考えています。

.....



新型コロナウイルス感染症の影響と対策について

篠木 正明 議員



質問 先日、「新型コロナウイルス感染症重点対策」を発表しましたが、策定する上で考慮した点は何か。

答 重点対策は、緊急支援時期と回復期の2つの時期に分けて考える必要があります。緊急支援時期では、医療や産業、教育など重要な社会基盤が元に戻れない

ほど弱体化しないよう、守り・維持する対策が重要と捉えていました。その上で、回復期としてアフターコロナ社会を見据えた対策も重要と捉えていました。重点対策の目的は、緊急支援時期に比重を置き、市民の命を守る、市民・事業者の生活を守り抜くことでした。

質問 今回の重点対策で不十分な点やこれから必要な対策は何ですか。

答 これまでは、医療崩壊を防ぐとともに、雇用と事業と生活を守り抜くことに比重がかけられていました。今後はV字型回復期としての視点も持ち合わせなければと考えています。飲食、観光、イベントなど、落ち込んだ需要の喚起へ徐々にシフトしていきたいと考えています。また、保育の場の改善が必要と認識

しています。市内のフードバンクや子ども食堂と新たな連携を築き、子どもの貧困対策を講じていくつもりです。加えて、館林厚生病院が地域の基幹病院として、安定した経営ができるよう財政的なバックアップが必要だと考えています。国の第2次補正予算を活用し、市の第2次重点対策を取りまとめる予定です。

出ています。子どもたちに学びとともに人間形成や遊びや休息をバランスよく保障する柔軟な教育が必要だと思えます。芸術鑑賞教室や移動音楽教室を中止にしましたが、出来るものは実施する観点が必要だと思えますが、どう考えますか。

答 子どもたちにとって、文化に触れる機会は需要だと考えていますが、「3密」が避けられないことや行事の優先順位を考え、中止と判断しました。

.....

.....

質問 長期の休校によって、児童生徒に学力だけでなく心の問題など様々な影響が

.....



教育行政と副市長人事について

吉野 高史 議員



質問 新型コロナウイルス感染症による教育時間の減少を土・日曜日、夏休み、冬休み等を使って、どのように取り戻すのか伺います。

答 土・日曜日の授業は実施しません。夏休みの授業日については、県教育委員会の方針で10日間を予定しています。

質問 特別授業（美術・技術・体育やクラブ活動等）も大切な授業になりますが、こうした特別授業に関しては、どのように取り組むのか伺います。

答 感染リスクが高い学習活動は時期をずらし、当分の間は実施しません。

質問 新任教員に対し、感

染症対策や子どもたちに対する授業の方法等、勤務時間の中でどのように指導していくのか伺います。

答 新任教員には一年間の初任者研修と一週間に6時間程度、時間割に組んで計画的に指導が行われます。

要望 新任教員の皆さんは「いじめのないクラスをつくらう。」「優しい心、くじけない心を持っていく」という志を持っています。先輩の先生方や教育委員会が相談に乗れるよう

にしていたきたい。

質問 いじめが原因と思われる不登校の子どもたちの実態について伺います。

答 昨年度末の年間30日以上の欠席者は、小学校が22人、中学校が87人、計109人であり、いじめが要因の不登校もあります。

要望 学校と教育委員会の垣根を低くし、情報交換を密にすることが大切です。また、先生と子どもたちの交流が深まるよう遊びの時間をつくっていただきたい。

質問 感染症対策や厚生病院の医療体制、経済問題など行政課題が山積だが、副市長が不在である影響について考えを伺います。

答 一年間、副市長を置かず、行政サービスが低下しないように努めます。

質問 副市長人事案件に反対した新人議員の活動に支障が生じないよう市長部局への配慮が必要ではないか。

答 民主的な意思と結果であり、議員が心配される影響もないと思います。

常任委員会の審査報告

総務文教

付託された議案は、館林市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例、館林市税条例の一部を改正する条例、及び館林市総合計画基本構想の議決に関する条例、並びに館林市防災情報伝達システム整備工事請負契約について、の4議

案で、採決の結果は、4議案とも全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと議決されました。

市民福祉

付託された議案は、館林市国民健康保険税条例の一部を改正する条例、及び館林市国民健康保険条例の一部を改正する条例の2議案

で、採決の結果は、2議案とも全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと議決されました。

そのほか、社会福祉課から特別定額給付金の進捗状況について、館林市総合福祉センターの指定管理について、障害福祉サービス事業者に対する行政処分後の状況についての報告がありました。

経済建設

付託された議案は、2議

案で、館林市市営住宅管理条例の一部を改正する条例は、採決の結果、賛成多数で、館林市手数料条例の一部を改正する条例は、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものとして議決されました。

そのほか、つつじが岡公園内において、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた中小企業・小規模事業者を対象とした各種支援の相談窓口として設置された館林市ワンストップサ

ービス、及びつつじ映像学習館において、新作4D映像「館林日本遺産SATONUMA」の現地視察を行いました。



ワンストップサービスの現地視察



小林 信 議員 井野口勝則 議員

長年にわたり地方自治の伸張発展と市政の向上振興に貢献された功績により、このたび、お二人の議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。これに伴い、6月18日、定例会開会冒頭の本会議場において、その伝達式を行いました。

小林 信議員 (45年間)
井野口勝則議員 (25年間)

全国市議会議長会から
永年在職議員として
表彰を受けました

議会傍聴者の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、傍聴に来られる皆さまにおかれましては、マスクの着用や傍聴席入口において、消毒液による手指の消毒など、感染防止対策にご協力をお願いいたします。

【9月定例会の予定】

- 9月 4日(金) 本会議【会期の決定、議案提案説明など】
- 7日(月) 本会議【議案に対する質疑、委員会付託など】
- 8日(火)・9日(水) 本会議【一般質問】
- 10日(木)・11日(金) 委員会【常任委員会】
- 14日(月)・15日(火)・16日(水) 委員会【決算特別委員会】
- 24日(木) 本会議【表決】



☆本会議は午前10時開会予定です。会議の日程、時間等は変更になることもあります。
☆一般質問の通告順位表は、9月2日(水)から市のホームページでご覧いただける予定です。
(<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp> ⇒市議会をクリックしてお入りください。)

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法により、議員が選挙区内にある者に対し、暑中見舞い状等の時候の挨拶状を出すことや新盆等に線香などのお供え物をする事は禁止されています。

今後とも、一層倫理の確立に努めてまいりますので、市民の皆様のご理解の程よろしくお願い申し上げます。